

平成21年8月3日

各位

会社名 旭硝子株式会社
 代表者名 代表取締役社長執行役員 石村和彦
 (コード番号 5201 東証第1部)
 問合せ先 広報・IR室長 上田敏裕
 (TEL. 03-3218-5509)

第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想の修正に関するお知らせ

平成21年5月11日に公表しました平成21年12月期第2四半期連結累計期間(平成21年1月1日～平成21年6月30日)の業績予想、及び、平成21年2月6日に公表しました平成21年12月期(平成21年1月1日～平成21年12月31日)の業績予想について、下記の通り修正しますので、お知らせします。

記

1. 平成21年12月期第2四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正
 (平成21年1月1日～平成21年6月30日)

(単位:百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益(円)
前回発表予想(A)	500,000	0	△5,000	△38,000	△32.54
今回発表予想(B)	515,000	7,500	9,000	△22,000	△18.84
増減額(B-A)	15,000	7,500	14,000	16,000	—
増減率(%)	3.0	—	—	—	—
前中間期実績 (平成20年12月期中間)	774,134	109,577	95,747	48,017	41.07

2. 平成21年12月期通期連結業績予想数値の修正

(平成21年1月1日～平成21年12月31日)

(単位：百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益(円)
前回発表予想 (A)	1,100,000	30,000	20,000	△42,000	△35.97
今回発表予想 (B)	1,100,000	40,000	30,000	△34,000	△29.12
増減額 (B - A)	0	10,000	10,000	8,000	—
増減率 (%)	0.0	33.3	50.0	—	—
前期実績 (平成20年12月期)	1,444,317	154,013	109,756	39,178	33.53

3. 修正の理由

電子・ディスプレイ事業のうち、フラットパネルディスプレイ用ガラス基板の出荷が期初の想定よりも急速に回復していることに加えて、営業外損益として為替差益が発生したため、平成21年12月期第2四半期連結累計期間について、売上高、営業利益、経常利益、当期純利益ともに平成21年5月11日に公表した業績予想を上回る見通しです。

また、当社を取り巻く経済環境は依然として不透明ではありますが、フラットパネルディスプレイ用ガラス基板の需要は第3四半期においても堅調に推移することが見込まれるため、平成21年12月期についても、営業利益、経常利益及び当期純利益が、平成21年2月6日に公表した業績予想を上回る見通しです。

以 上